

蹴上発電所の概要

1. 蹴上発電所の現在の設備概要

所在地	京都市左京区栗田口鳥居町1番地
水系・河川名	淀川水系・琵琶湖
発電方式	水路式
最大出力	4,500 kW
発電電力量	16.7百万kWh/年 ※H25-273ヵ年実績平均 (一般家庭約4,600世帯の年間電気使用量に相当)
最大使用水量	16.7m ³ /s
有効落差	33.74m
CO ₂ 削減量	約8,300t/年

<位置図>



2. 蹴上発電所の歴史

- 1890年(明治23年)1月 第一期 蹴上発電所建設工事着手
- 1891年(明治24年)6月 第一期 蹴上発電所 一部完成
(水車2台・発電機2台, 出力160kW)
- 1892年(明治25年)1月 事業認可
- 1897年(明治30年)5月 第一期 蹴上発電所 竣工
(水車20台・発電機19台, 出力1,760kW)
- 1910年(明治43年)3月 第二期 蹴上発電所 建設工事着手
- 1912年(明治45年)5月 第二期 蹴上発電所 竣工
(水車5台・発電機5台, 出力4,800kW)
- 1932年(昭和7年)6月 第三期 蹴上発電所 建設工事着手
- 1936年(昭和11年)1月 第三期 蹴上発電所 竣工
(水車2台・発電機2台, 出力5,700kW)
- 1942年(昭和17年)4月 蹴上発電所を京都市から関西配電(株)に移管
- 1951年(昭和26年)5月 電気事業再編に伴い関西電力(株)に移管
- 1979年(昭和54年)4月 蹴上発電所 出力4,500kWに変更